

令和3年度

小樽市産業廃棄物等処分事業決算書

# 目 次

1	決算報告書	
	令和3年度小樽市産業廃棄物等処分事業決算報告書	
	(1) 収益的収入及び支出	1
	(2) 資本的収入及び支出	2
2	財務諸表	
	(1) 令和3年度小樽市産業廃棄物等処分事業損益計算書	3
	(2) 令和3年度小樽市産業廃棄物等処分事業剰余金計算書	4
	(3) 令和3年度小樽市産業廃棄物等処分事業剰余金処分計算書	4
	(4) 令和3年度小樽市産業廃棄物等処分事業貸借対照表	5
	(5) 附属書類	
	イ キャッシュ・フロー計算書	6
	ロ 収益費用明細書	7
	ハ 固定資産明細書	8
	(6) 令和3年度決算に関する注記	9
3	令和3年度小樽市産業廃棄物等処分事業報告書	
	(1) 概況	1 1
	(2) 工事等	1 2
	(3) 業務	1 2
	(4) 会計	1 2

# 1 決算報告書

## 令和3年度小樽市産業廃棄物等処分手業決算報告書

### (1) 収益的収入及び支出

#### 収 入

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	合 計			
第1款 産業廃棄物等 処分手業収益	円 149,820,000	円 —	円 —	円 149,820,000	円 147,262,178	円 △ 2,557,822	(うち、仮受消費税及び地方消費税額 13,330,317 円)
第1項 営業収益	148,275,000	—	—	148,275,000	145,001,150	△ 3,273,850	(うち、仮受消費税及び地方消費税額 13,181,923 円)
第2項 営業外収益	1,545,000	—	—	1,545,000	2,261,028	716,028	(うち、仮受消費税及び地方消費税額 148,394 円)

#### 支 出

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合 計				
第1款 産業廃棄物等 処分手業費用	円 154,360,000	円 —	円 —	円 —	円 —	円 154,360,000	円 —	円 154,360,000	円 135,266,947	円 —	円 19,093,053	(うち、仮払消費税及び地方消費税額 8,805,913 円)
第1項 営業費用	153,217,000	—	—	△ 787,500	—	152,429,500	—	152,429,500	134,336,447	—	18,093,053	(うち、仮払消費税及び地方消費税額 8,805,913 円)
第2項 営業外費用	143,000	—	—	787,500	—	930,500	—	930,500	930,500	—	—	(うち、消費税及び地方消費税額 791,200 円)
第3項 予備費	1,000,000	—	—	—	—	1,000,000	—	1,000,000	—	—	1,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係る 財源充当額	継 続 費 通 次 繰 越 額 に 係 る 財 源 充 当 額	合 計			
第1款 資本的収入	円 30,000,000	円 —	円 30,000,000	円 —	円 —	円 30,000,000	円 30,000,000	円 —	
第1項 貸付金償還金	30,000,000	—	30,000,000	—	—	30,000,000	30,000,000	—	

支 出

区 分	予 算 額							決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	当 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		
第1款 資本的支出	円 46,860,000	円 —	円 —	円 46,860,000	円 —	円 —	円 46,860,000	円 41,063,000	円 —	円 —	円 —	円 5,797,000	(うち、仮払消費税及び地方消費税額 3,733,000円)
第1項 建設改良費	46,860,000	—	—	46,860,000	—	—	46,860,000	41,063,000	—	—	—	5,797,000	(うち、仮払消費税及び地方消費税額 3,733,000円)

資本的収入額が資本的支出額に不足する額11,063,000円は、建設改良積立金11,063,000円で補填した。

## 2 財 務 諸 表

### (1) 令和3年度小樽市産業廃棄物等処分手業損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

1 営業収益			
(1) 産業廃棄物等 処分手数料	<u>131,819,227</u> 円	131,819,227 円	
2 営業費用			
(1) 維持管理費	115,959,461		
(2) 減価償却費	<u>9,571,073</u>	<u>125,530,534</u>	
営業利益			6,288,693 円
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	16,738		
(2) その他営業外収益	<u>2,096,100</u>	2,112,838	
4 営業外費用			
(1) その他営業外費用	<u>139,300</u>	<u>139,300</u>	<u>1,973,538</u>
経常利益			<u>8,262,231</u>
当年度純利益			8,262,231
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			<u>11,063,000</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>19,325,231</u></u>

## (2) 令和3年度小樽市産業廃棄物等処分事業剰余金計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

	資 本 金		剰 余 金				資 本 合 計
	自 己 資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金				
			利 益 積 立 金	建 設 改 良 積 立 金	未 処 分 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計	
前年度末残高	1,876,508,152	0	1,153,309,855	20,000,000	17,658,062	1,190,967,917	3,067,476,069
前年度処分額	0	0	17,658,062	0	△ 17,658,062	0	0
条例第2条による処分額	0	0	17,658,062	0	△ 17,658,062	0	0
利益積立金に積立	0	0	17,658,062	0	△ 17,658,062	0	0
処分後残高	1,876,508,152	0	1,170,967,917	20,000,000	(繰越利益剰余金) 0	1,190,967,917	3,067,476,069
当年度変動額	0	0	0	△ 11,063,000	19,325,231	8,262,231	8,262,231
建設改良積立金からの振替	0	0	0	△ 11,063,000	11,063,000	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	8,262,231	8,262,231	8,262,231
当年度末残高	1,876,508,152	0	1,170,967,917	8,937,000	(当年度未処分利益剰余金) 19,325,231	1,199,230,148	3,075,738,300

(注) この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものである。

## (3) 令和3年度小樽市産業廃棄物等処分事業剰余金処分計算書

(単位：円)

	資 本 金	資 本 剰 余 金	未 処 分 利 益 剰 余 金
当年度末残高	1,876,508,152	0	19,325,231
議会の議決による処分額	0	0	0
条例第2条による処分額	11,063,000	0	△ 19,325,231
利益積立金に積立	0	0	△ 8,262,231
自己資本金への組入	11,063,000	0	△ 11,063,000
処分後残高	1,887,571,152	0	(繰越利益剰余金) 0

(4) 令和3年度小樽市産業廃棄物等処分手業貸借対照表

(令和4年3月31日)

資 産 の 部

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		1,397,755,319 円	
ロ 建物	46,283,021 円		
減価償却累計額	<u>△ 43,968,869</u>	2,314,152	
ハ 建物附属	27,390,891		
減価償却累計額	<u>△ 26,021,346</u>	1,369,545	
ニ 構築物	629,408,938		
減価償却累計額	<u>△ 444,627,812</u>	184,781,126	
ホ 機械及び装置	22,606,510		
減価償却累計額	<u>△ 21,476,184</u>	1,130,326	
ヘ 器具及び備品	9,643,266		
減価償却累計額	<u>△ 9,094,102</u>	549,164	
有形固定資産合計			1,587,899,632 円
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		80,800	
無形固定資産合計			80,800
(3) 投資			
イ 長期貸付金		50,000,000	
投資合計			50,000,000
固定資産合計			1,637,980,432 円
2 流動資産			
(1) 現金及び預金			
イ 預金		234,915,633	234,915,633
(2) 未収金			
イ 営業未収金		10,908,830	
ロ 営業外未収金		3,103,700	14,012,530
(3) 短期貸付金			
イ 他会計貸付金		1,200,000,000	1,200,000,000
流動資産合計			1,448,928,163
資産合計			<u>3,086,908,595</u>

負 債 の 部

3 流動負債			
(1) 未払金			
イ 営業未払金		8,047,968 円	8,047,968 円
(2) 引当金			
イ 賞与引当金		1,922,327	1,922,327
(3) その他流動負債			
イ 預り保証金		1,200,000	1,200,000
流動負債合計			11,170,295 円
負債合計			<u>11,170,295</u>
4 資本金			
(1) 自己資本金			1,876,508,152
資本金合計			1,876,508,152
5 剰余金			
(1) 利益剰余金			
イ 利益積立金		1,170,967,917	
ロ 建設改良積立金		8,937,000	
ハ 当年度未処分利益剰余金		19,325,231	
利益剰余金合計			1,199,230,148
剰余金合計			<u>1,199,230,148</u>
資本合計			3,075,738,300
負債資本合計			<u>3,086,908,595</u>

(5) 附属書類

イ キャッシュ・フロー計算書

令和3年度小樽市産業廃棄物等処分事業キャッシュ・フロー計算書  
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益(△は純損失)	8,262,231 円
減価償却費	9,571,073
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 287,713
受取利息及び受取配当金	△ 16,738
未収金の増減額(△は増加)	△ 3,624,310
未払金の増減額(△は減少)	101,041
小計	14,005,584
利息及び配当金の受取額	16,738
業務活動によるキャッシュ・フロー	14,022,322
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 37,330,000
短期貸付による支出	△ 2,250,000,000
短期貸付金の回収による収入	1,050,000,000
長期貸付金の回収による収入	30,000,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,207,330,000
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	0
資金増加額(又は減少額)	△ 1,193,307,678
資金期首残高	1,428,223,311
資金期末残高	234,915,633



ロ 収益費用明細書

款	項	目	節	金額	備考
産業廃棄物等 処分事業収益	営業収益			133,932,065	円
				131,819,227	
		産業廃棄物等 処分手数料		131,819,227	
		産業廃棄物等 処分手数料		131,819,227	
	営業外収益			2,112,838	
		受取利息及び 配当金		16,738	
			貸付金利息	16,738	
			その他営業外収益	2,096,100	
			構内駐車使用料	294,546	
			その他雑収益	1,801,554	
収益合計			133,932,065		

款	項	目	節	金額	備考
産業廃棄物等 処分事業費用	営業費用			125,669,834	円
				125,530,534	
		維持管理費		115,959,461	
			給料手当	13,176,000	13,176,000円
			賞与引当金繰入額	6,167,762	6,645,256円
			報酬	1,922,327	2,302,000円
			法定福利費	1,594,492	1,636,000円
			4,529,744	4,529,744円	
			旅費	99,960	
			燃料費	8,660,905	
			光熱水費	33,635	
			動力費	641,123	
			修繕費	1,174,500	
			印刷製本費	20,000	
			被服費	6,200	
			薬品費	51,850	
			備用品費	613,304	
			材料費	305,800	
			通信運搬費	38,518	
		保険料	5,099		
		手数料	44,000		
		委託料	76,222,200		
		賃借料	349,412		
	負担金	302,630			
	減価償却費		9,571,073		
	有形固定資産 減価償却費		9,571,073		
	営業外費用		139,300		
	その他営業外費用		139,300		
	その他雑支出		139,300		
費用合計			125,669,834		

ハ 固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年度末 償却未済高	備考
					当年度増加額	当年度減少額	累計		
土地	円 1,397,755,319	円 -	円 -	円 1,397,755,319	円 -	円 -	円 -	円 1,397,755,319	
建物	46,283,021	-	-	46,283,021	-	-	43,968,869	2,314,152	
建物附属 構築物	27,390,891 589,878,938	- 39,530,000	-	27,390,891 629,408,938	-	-	26,021,346 444,627,812	1,369,545 184,781,126	
機械及び装置	22,606,510	-	-	22,606,510	97,350	-	21,476,184	1,130,326	
器具及び備品	9,643,266	-	-	9,643,266	30,150	-	9,094,102	549,164	
建設仮勘定	2,200,000	-	2,200,000	-	-	-	-	-	
計	2,095,757,945	39,530,000	2,200,000	2,133,087,945	9,571,073	-	545,188,313	1,587,899,632	

(2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	当年度 減価償却高	年度末 現在高	備考
電話加入権	円 80,800	円 -	円 -	円 -	円 80,800	
計	80,800	-	-	-	80,800	

(3) 投資明細書

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	備考
長期貸付金	円 80,000,000	円 -	円 30,000,000	円 50,000,000	
計	80,000,000	-	30,000,000	50,000,000	

## (6) 令和3年度決算に関する注記

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

- ・定額法
- ・主な耐用年数

建物	10年
建物附属	10～15年
構築物	10～40年
機械及び装置	5～15年
器具及び備品	4～5年

#### (2) 引当金の計上方法

##### イ 退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

##### ロ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給（支出）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

##### ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上するものであるが、当年度は発生しないため、計上していない。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## 2 セグメント情報に関する注記

### (1) 報告セグメントの概要

小樽市産業廃棄物等処分事業では、産業廃棄物等の処分に関し一処分場での管理運営の費用負担をしていることから単一の報告セグメントとしている。

### (2) 報告セグメントごとの営業収益、営業費用、営業損益金額、経常損益金額、資産、負債その他の項目の金額

単一の報告セグメントのため、記載を省略する。

## 3 その他の注記

### (1) 賞与引当金の取崩し

当年度において、職員の期末手当及び勤勉手当を支給し、並びにこれに伴う法定福利費を支出するため、賞与引当金 2,210,040 円を取り崩した。

### 3 令和3年度小樽市産業廃棄物等処分事業報告書

#### (1) 概況

##### イ 総括事項

本年度の産業廃棄物等処分事業は、当初予算においては、建物の解体工事等から排出されるがれき類の搬入量を5,400トン、同じく建設木くずの搬入量を3,500トン、道路や建物の建設工事等から排出される土砂の搬入量を23,560トン、廃プラスチック類の搬入量を2,400トン、その他の産業廃棄物の搬入量を3,000トン、合計で37,860トンを見込み計上しましたが、決算においては、がれき類が5,065.72トン、建設木くずが3,110.92トン、土砂が32,610.44トン、廃プラスチック類が2,228.42トン、その他の産業廃棄物が2,980.84トンとなり、合計では45,996.34トンとなりました。

これは、塩谷トンネル関連工事及び第3ふ頭岸壁改良工事により土砂の搬入量は増加しましたが、その他の建物の解体工事等から排出されるがれき類、建設木くず、その他の産業廃棄物等の搬入量は、見込みよりも減少したためです。

また、これにより処分手数料も当初予算より3,273,850円減少しました。

この結果、収益は133,932,065円、費用は125,669,834円となり、8,262,231円の純利益が生じました。

##### ロ 経営指標に関する事項

<経営指標の推移>

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
①営業収支比率	93.8%	146.7%	138.9%	113.5%	105.0%
②自己資本構成比率	99.6%	99.4%	99.6%	99.6%	99.6%
③流動比率	9,510.6%	7,311.1%	10,937.6%	12,667.2%	12,971.3%
④産業廃棄物最終処分場埋立率	98.5%	98.8%	99.1%	99.4%	99.5%
⑤残土処分地埋立率	61.1%	66.9%	72.6%	77.1%	81.5%

##### ①営業収支比率

営業収支比率は、営業活動の能率を表すものです。当該指標は、がれき類・土砂の搬入量の減少による産業廃棄物等処分手数料の減少及び燃料単価の上昇による燃料費の増額に伴う維持管理経費の増加により前年度比8.5ポイント減の105.0%となりましたが、事業に必要な費用を営業収益で賄っている状況とされる100%を上回っています。

##### ②自己資本構成比率

自己資本構成比率は、総資本（資本と負債）に占める自己資本の割合を表すもので、自己資本構成比率が高いほど経営の安定性は大きいものと言えます。当該指標は、前年度同の99.6%となり、引き続き長期的に経営状況が安定している状態です。

##### ③流動比率

流動比率は、1年以内に支払うべき債務に対して支払うことができる現金等がどの程度あるかを表すものです。当該指標は、前年度比304.1ポイント増の12,971.3%となり、短期的な債務の返済能力があるとされる理想比率200%を上回っています。

##### ④⑤産業廃棄物最終処分場及び残土処分地埋立率

産業廃棄物最終処分場及び残土処分地埋立率は、産業廃棄物最終処分場及び残土処分地の埋立可能容量に対する埋立量の割合を表すものです。産業廃棄物最終処分場は前年度比0.1ポイント増の99.5%、残土処分地は前年度比4.4ポイント増の81.5%となりました。

今後も「経営戦略」に基づき、将来の更新需要に備えるなど、現在の経営状況を維持しつつ、引き続き計画的な施設運営を行ってまいります。

##### ハ 議会議決事項

種別	議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
令和3年 第3回定例会	19	令和2年度小樽市産業廃棄物等処分事業決算認定について	令和 3.9.7	令和 3.12.1
令和4年 第1回定例会	11	令和4年度小樽市産業廃棄物等処分事業会計予算	4.2.22	4.3.17

## ニ 職員に関する事項

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較
	人	人	人
主幹（技術職員）	1	1	－
係長（事務職員）	1	1	－
主査（事務職員）	1	1	－
計	3	3	－

## ホ 不課税収入の用途の特定について

収益的収入のうち、その他雑収益（不課税）350,000円については、報酬の課税仕入れ外に210,700円（特定収入外）、その他雑支出の課税仕入れ外に139,300円（特定収入外）それぞれ充当しました。

## (2) 工事等

### イ 建設改良費の概要【税込】

名 称		内 容	金 額	着工口 年月日	資産科目
			円	竣工	
築造 工事 費	流出防止えん堤 改修工事	えん堤改修 一式	41,063,000	令和 3. 7. 6	構築物
				3. 11. 30	

## (3) 業 務

### イ 業 務 量

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較
科目	ト	ト	ト
が れ き 類	5,065.72	5,353.90	△ 288.18
建 設 木 く ず	3,110.92	2,825.00	285.92
土 砂	32,610.44	53,953.66	△ 21,343.22
廃 プ ラ ス チ ッ ク 類	2,228.42	2,212.60	15.82
そ の 他 の 産 業 廃 棄 物	2,980.84	2,347.30	633.54
計	45,996.34	66,692.46	△ 20,696.12

## ロ 事業収入に関する事項【税抜】

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較
	収 益	構成比	収 益	構成比	
科目	円	%	円	%	円
営業収益	131,819,227	98.4	138,100,400	99.0	△ 6,281,173
産 業 廃 棄 物 等 処 分 手 数 料	131,819,227	98.4	138,100,400	99.0	△ 6,281,173
営業外収益	2,112,838	1.6	1,328,332	1.0	784,506
受 取 利 息 及 び 配 当 金	16,738	0.0	65,854	0.0	△ 49,116
そ の 他 営 業 外 収 益	2,096,100	1.6	1,262,478	1.0	833,622
計	133,932,065	100.0	139,428,732	100.0	△ 5,496,667

## ハ 事業費に関する事項【税抜】

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較
	費 用	構成比	費 用	構成比	
科目	円	%	円	%	円
営業費用	125,530,534	99.9	121,639,670	99.9	3,890,864
維 持 管 理 費	115,959,461	92.3	112,067,937	92.0	3,891,524
減 価 償 却 費	9,571,073	7.6	9,571,733	7.9	△ 660
営業外費用	139,300	0.1	131,000	0.1	8,300
そ の 他 営 業 外 費 用	139,300	0.1	131,000	0.1	8,300
計	125,669,834	100.0	121,770,670	100.0	3,899,164

## (4) 会 計

### イ 重要契約の要旨【税込】

契約年月日	契 約 金 額	契 約 の 内 容	契 約 の 相 手 方
令和 3. 4. 1	円 78,430,000	産 業 廃 棄 物 最 終 処 分 場 管 理 運 営 等 業 務	樽 栄 環 境 整 備 株 式 有 限 公 司